（別紙4（2））

事業所名 グループホームホームタウン宝木

目標達成計画

作成日： 平成　28 年 2 月　22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ご利用者様の年齢も高齢化となっている状況の中、看取りに不安のある職員も数名おり、特に深夜帯での対応が心配になっている。	Dr、Nsの協力を頂き、看取りに向き会える体制作りをするとともに勉強会等を開催し対応できる体制を作る。メンタル面に対してのフォローも実施していく。	Dr、Nsとのディスカンファ開催時に協力依頼をし勉強させて頂く。【看取り】研修等への参加も随時行う。	12ヶ月
2	4（3）	2ヵ月に1度の運営推進会議を開催をしているが、自治会会議への参加の機会が少ない。	自治会会議、自治会イベントへの参加の機会を増やし、地域の方との共有できる機会を増やしていく。ご利用者様とのイベントの開催を出来るようにして行く。	①運営推進会議の中で提案し、何か出来ることを話し合う。 ②自治会会議への参加。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。